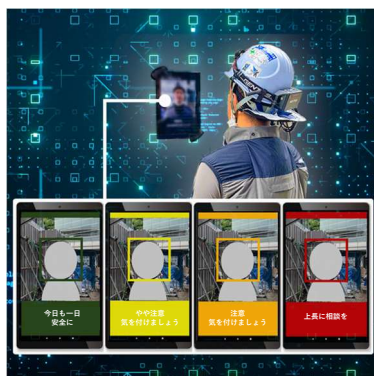


暑熱対策AIカメラ  
カオカラ

顔色や表情等から暑熱対策を！

NETIS 登録済  
(登録番号 No. KT-240046-A)

## カオカラ 3つの特徴！

約3秒で結果を表示！  
結果は4色でわかりやすい！

(ご注意) 本機器は熱中症そのものの診断、治療を目的としたものではなく、医療機器ではありません。

## 精度高い顔解析AI

専用に学習されたAIによる顔の変化の推定と外環境情報を統合し、管理者や作業員に気付きを与えます。

## 手軽な設置×運用

専用タブレットを設置し起動すればすぐに使用でき、管理運用も簡便です。

## 全体管理

結果は一元集約され、手元のパソコン等でいつでも履歴確認が可能。現場の労働管理に活用できます。

建設・土木・工場・学校・小売店・クリニック等でご導入頂いています

## 他手法との比較～4大課題を解消～

「本人が気が付かない/申し出ないことによる見落とし」「個対応の限界(現場一律管理しかできない)」「配布・回収といった運用負荷が膨大」「大規模現場への全員購入コストが負担」を一挙解決

| 手法      | コミュニケーション   | 計器          | ウェアラブル機器    |             | 設置型AIカメラ       |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------|
|         | 声掛け         | WBGT計       | ウォッチ        | ヘルメット       | タブレット          |
|         |             |             |             |             |                |
| 見落とし/精度 | 気付かない・申し出ない | 夏は毎日危険表示    | ◎           | ◎           | ◎<br>AI学習により向上 |
| 個対応     | ◎           | 現場全体の状況把握のみ | ◎           | ◎           | ◎<br>個人の顔から判定  |
| 運用負荷    | ○           | 据え置き設置      | 購入・配布・管理が煩雑 | 購入・配布・管理が煩雑 | 据え置き設置         |
| コスト負担   | ○           | ○           | 人数に応じてコスト増  | 人数に応じてコスト増  | ◎<br>数台で現場網羅   |

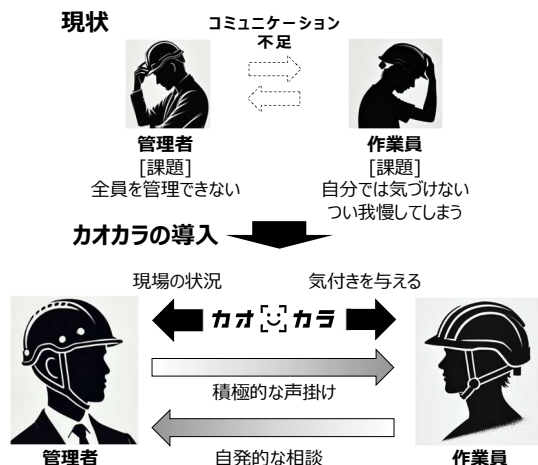
☒ お問合せ先

■製品の仕様、使い方、メディア取材、技術連携等  
メールアドレス: pola.heatstroke@pola.co.jp  
(開発元 ポーラ化成工業株式会社)■ご購入条件、納期、その他商品お取引  
メールアドレス: sales\_heatstroke@dumSCO.com  
(カオカラ販売代理店 株式会社DUMSCO)

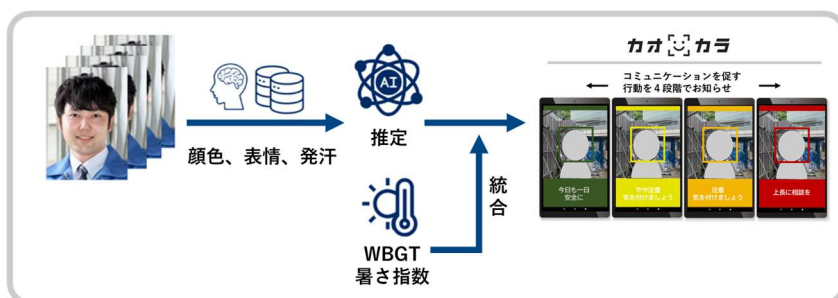
# 開発概要

## [狙い] 夏場の労働・安全管理を変えたい

地球温暖化が進む中、暑熱環境における作業員の労働管理には深刻な課題がある。



## [AIの仕組み]



- ① 専用に学習されたAIによる顔の変化（顔色、表情、発汗）の推定（精度約8割）
- ② 端末設置された現場の外環境の暑さ指数（WBGT）を情報取得  
→ ①②を統合し、コミュニケーションを促す行動を4段階でお知らせ

（ご注意）本機器は熱中症そのものの診断、治療を目的としたものではなく、医療機器ではありません。

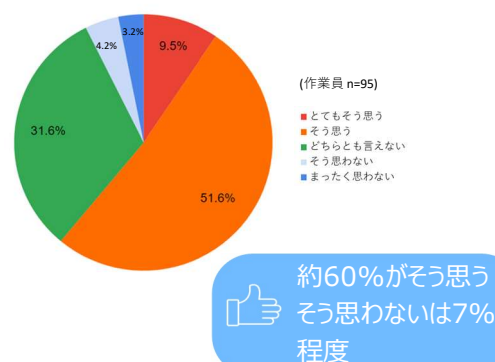
現場に双方向のコミュニケーションを生み、積極的な水分・塩分の補給・休憩に活用

## 実証試験(2023年実施)で有用性を検証

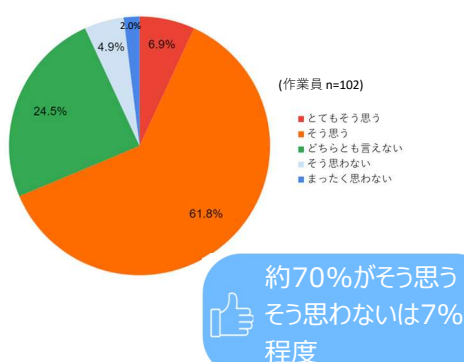
企業名：(株)竹中工務店様・三和建設(株)様・太啓建設(株)様  
目的：顔データ収集と現場活用意義の調査  
現場数：4 か所（東京/神奈川/愛知の規模異なる工事現場）  
実施期間：2023年6月～10月の中で現場ごと設定  
使用台数：10台（全現場合計）  
データ数：150名以上、3,000回以上の撮影



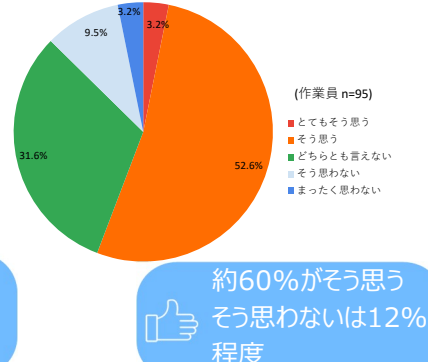
Q1 「カオカラ」を使用することは簡易であったか？



Q2 「カオカラ」があることで職長へ体調申告（コミュニケーション）がしやすくなったか？



Q3 「カオカラ」があることで、自身の健康管理意識が向上したとを感じるか？



簡便かつ本人に気付きを与え、現場全体の安全意識・行動が変わった